市連自治会だより

第　16　号
発行／令和３年10月１日
高岡市連合自治会
（高岡市共創まちづくり課内）
高岡市広小路７−50
TEL　20−1326

勝興寺 唐門

会長あいさつ

高岡市連合自治会
会長　浦田　一郎

虫の音に、深まる秋の風情を感じる頃となりました。皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は高岡市連合自治会に格別なご支援とご協力を賜り、ありがたくお礼を申し上げます。

さて、昨年初めから世界中に広まった「コロナ禍」は、既に２年にもおよんでいます。ようやく、ワクチン接種も進んできましたが、いつマスクなしの日常に戻れるのか、いまだに見えない事態が続いております。

ところで、般若心経の『色則是空』と書かれた色紙等を目にされた方も多いと思います。『空則是色』と続きますが、これを「有ることを知りて、無きことを知る。無きことを知りて、有ることを知る」と、読み解いた方があります。「コロナ禍」により、これまで有ることが当たり前と、誰もが思っていたお祭りや行事、色々な会合までが全くできなくなり、改めて私たちは、この当たり前の風景に、いかに大切な価値があったかに気付かされました。

連合自治会はこの状況を、各自治会が直面する諸課題解消を図るとともに、原点に返り、活動を見直す良い機会と捉え、今年度から活動の持続化と活性化、併せて各連合会長の負担軽減にもつながる新規事業として、スマートフォン向けの電子回覧板アプリ「結ネット」を、全36地区の連合自治会長へ導入します。スマートフォン世代にこのアプリを通じて少しでも活動へ関心を持ってもらうことが、必ず担い手不足の解消に効果を発揮するものと考えておりますので、この取り組みに、よろしくご理解賜りますようお願い申しあげます。

結びに、皆様のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げまして、挨拶といたします。

役員・会員の紹介（令和３年度）

◎印は新役員
★印は新会員

会長
浦田　一郎（佐野）

副会長（総務）
角玄　富雄（戸出）

副会長
大坂　昭輔（牧野）

副会長
宇波真一郎（定塚）

副会長
矢竹　有至（福岡）

理事（会計）
藤田　晴久（西条）

理事
米島　義三（下関）

理事
橋本　善明（能町）

理事
小栗　久雄（二塚）

理事
森田　和夫（福田）

理事
杉本　　進（立野）

理事
増井　俊一（太田）

理事
出口　　勇（大滝）

監事★◎
中井　隆行（二上）

監事
杉本　孝之（国吉）

監事
山本　睦男（北般若）

相談役
杉江　幸男

会員
和田　　徹（平米）

会員
古國府信二（博労）

会員★
西田　公信（横田）

会員
下山　　実（川原）

会員
牧　　隆（成美）

会員★
谷　　晴雄（守山）

会員
大庭　和之（野村）

会員
月安　幸三（木津）

会員
広地　功信（小勢）

会員
前田　義弘（東五位）

会員
橘　　信一（石堤）

会員
坂　　廣志（伏木）

会員
牧野　光男（古府）

会員
佐伯　正則（醍醐）

会員
上田　義一（是戸）

会員★
道谷　悦一（中田）

会員★
有澤　良一（山王）

会員★
松原　幸伸（西五位）

会員
田畑　公生（五位山）

会員
山崎　久栄（赤丸）

18歳は成人です!!

令和４年度から成年年齢が引き下げられ、18歳、19歳は未成年者取消権の対象外となります。
契約トラブルのご相談は
高岡市消費生活センター　☎20−1522

編集後記

◆去る七月四日に、高岡市長選が行われ、新市長が誕生しました。我々役員・会員一同も気持ちを新たに、新しい市長と連携をはかり、多様化する地域課題の解決に取り組んでまいります。

◆本稿では地域で情報共有を行うスマートフォン向けの電子回覧板アプリ「結ネット」の紹介をしました。また、住民の参画を促し、活動の基盤となる住民同士による地域の将来や課題の話し合いについても取り上げています。持続的な地域活動の実現のため、時代の変化に応じて今後も挑戦を続けていく所存です。

◆結びに、お忙しいところ、貴重な原稿をお寄せいただきました方々に深く感謝申し上げます。

編集委員　矢竹　有至（記）
　　藤田　晴久
　　橋本　善明
　　山本　睦男

市長あいさつ

高岡市長　角田　悠紀

市連自治会だより第16号発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

私は7月4日に実施されました高岡市長選挙において、市民の皆様のご支援とご支持を賜り、高岡市政をお預かりすることになりました。誠に光栄であるとともに、その責任の重大さを痛感し、皆様のご期待に応えなければという使命感を持って行動してまいりたいと考えています。

私は、市政運営の理念として、「圧倒的市民目線の市役所改革・まちづくり」、「各地域・各企業が輝く地域創生の推進」、「未来に責任のとれる持続可能な市政運営」を掲げています。

コロナ禍にあって、全国的に地域経済や財政問題など様々な分野で閉塞感が生まれており、人口減少を克服し、地域の創生に取り組むことが急務となっています。

高岡市においても、20年後、30年後も心豊かで暮らしやすいまちであるために、地域の皆様の声にしっかりと耳を傾け、知恵をいただきながら、市民、地域、企業が主体となり活躍できる「持続可能な未来都市高岡」の実現に向かって日々努力していきますので、高岡市連合自治会会員各位をはじめ、市民の皆様にはご理解とご協力をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、高岡市連合自治会の益々のご発展と、地域住民の皆様のご健勝とご活躍をご祈念し、私の挨拶といたします。

令和三年度 定期総会の開催

五月二十七日、ホテルニューオータニ高岡において本年度定期総会が開催されました。

総会では、令和二年度事業報告・収支決算報告、令和三年度事業計画（案）・収支予算（案）、役員の補充が審議され、原案どおり承認されました。

令和二年度の主な活動内容及び令和三年度の事業計画は次のとおりです。

令和二年度に実施した主な事業

・新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書を富山県知事へ提出（4月）
・定期総会開催（6月）
・「コロナ対策をした自治会活動ガイドライン」の作成（8月）
・「市連自治会だより」の発行（8月）
・県連・高岡ブロック会議（8月）
・市当局との懇談会（9月）
・令和三年度高岡市に対する要望書提出（11月）
・令和二年度富山県知事に対する要望書提出（12月）
・市内研修会「地域活動における新型コロナウイルス感染症対策について」（12月）
・コロナ対策補助金を活用した各地区でのコロナ感染防止策（～2月）
・電子回覧板「結ネット」試験的運用（3月）

令和三年度の主な事業計画

Ⅰ　高岡市連合自治会は、市勢の発展と住民が安心して暮らすことのできる豊かで明るい地域社会づくりに寄与するため、各地区連合自治会相互の連携の基に、行政及び関係団体と相互協力・協調を図り、少子高齢の進展に危機感を持ちながら持続的な地域活動に努めるため次に掲げる事業を行う。

Ⅱ　事業内容

①　高岡の魅力を活かしたまちづくりへの提言
②　安全で安心なまちづくりの推進
③　地域福祉の増進
④　環境保全・美化運動の促進
⑤　参加者の拡大と人材育成
⑥　持続的な地域活動を目指した取組み

（連合自治会での結ネットの本運用など）

栄誉に輝く

■市功労者表彰

小栗　久雄 氏（二塚）
吉野　武司 氏（国吉）

自治会役員等変更届

スマートフォン・PC等による電子申請の受付もはじめました！

届け出の提出先・お問い合わせ先

高岡市共創まちづくり課
TEL 20-1326

自治会役員等変更届

勝興寺と万葉集歌札掲示運動

伏木校下自治会連絡協議会会長　坂　廣　志

国指定重要文化財・勝興寺の「平成の大修理」が令和3年3月に完工し、江戸時代の荘厳で優美な姿がよみがえり多くの皆様とともに完工を喜びました。

勝興寺は奈良時代越中国の国庁跡と伝承され、国守が万葉集の代表的歌人大伴家持であった事から、古くから伏木は「万葉のふるさと」として全国に名を知られています。

私たちは、伏木の誇りであり壮大な伽藍（がらん）がよみがえった勝興寺へ全国から多くの観光客の方に来ていただきたいと思っています。また、勝興寺来訪時には歴史と文化とロマンあふれる伏木の名所・旧跡を巡っていただきたいと願っています。

そんな事から、伏木校下自治会連絡協議会として、勝興寺の竣工に華を添えるとともにまちのにぎわいづくりに貢献したいとの思いから、万葉集の1首を歌札にして伏木地区の家々の玄関先に飾ってもらい、観光客の皆様に楽しく街歩きをしていただきたいと万葉集歌札掲示運動を推進しました。

この運動を進めるにあたり、高岡市万葉歴史館坂本信幸館長に大伴家持が越中で詠んだ万葉集から100首を選定していただき、歌札の大きさは歴史上使用された木簡（もっかん）の寸法をご指導いただきました。

また、歌札（木札）の材質を地元の銘木店のご協力もあり檜（ひのき）材にし、書は伏木の書家さんに書いていただく事で、伏木地区の皆様に各自治会を通じて購入希望を募りました。

当初は、どれだけの賛同が得られるか不安でしたが、おかげさまで大変多くの皆様のご理解をいただき予想を超える860枚の購入依頼がありました。

私たちは、この運動を通して伏木の皆様の勝興寺に対する思い、万葉集を愛する思い、伏木を愛する思いを改めて強く感じました。

結びに、伏木小学校の創校記念式典で毎年4年生の女子生徒が舞う、万葉集の1首を披露させていただきます。

「もののふの　八十娘子らが
　汲みまがふ　寺井の上の
　堅香子の花」

共に創ろう！活力ある地域！～新たな地域づくりの手法について～

電子回覧板「結ネット」を導入しました

高岡市連合自治会では、36地区の連合自治会長と事務局間の連絡事務の負担軽減と迅速化を目的に、スマートフォン向けの電子回覧板アプリ「結ネット」を導入しました。現在は、各種会議の出欠連絡や、会議資料の送付、有害鳥獣の目撃情報の配信等に活用しており、今後は、各地区の単位自治会の会長までの導入を目指しています。

現在、定塚地区と守山地区では、各単位自治会の会長等までの導入を決定しており、防災や各種団体間の連絡などへの活用について検討を進めています。要望に応じて地域の会合等へ出向いて結ネットの説明会を行っています。

結ネット

～住民のみんなで地域の未来について考えましょう～

少子高齢化や人口減少などにより地域活動が困難になってきているなかで、今後も活動を維持していくためには地域住民で問題意識を共有することが重要です。まずは、住民みんなで地域の将来や課題を話し合うことから始めてみませんか。話合いの開催にあたっては市も支援しています。

また、話合いを行う前段として、住民の皆様に、地域活動の理解を深めていただくため、市は出前講座も行っています。

興味のある地区や単位自治会は、高岡市連合自治会事務局（共創まちづくり課）に連絡ください。
TEL 20-1326